

超高性能 分散遅延剤 TM-Flow

1. 立花が提案する分散遅延剤は・・・

TMフローは、お客様の多様なニーズに応え、その強力な分散・遅延性能により、セメント混合物に対し、セメントの水和反応を抑制し、長時間流動性を保持することができると共に、遅延効果終結は活発な水和反応により、長期材齢強度の発現効果に優れた分散遅延剤です。

当社はお客様の要望に応じ、的確な配合設計をご提供させて頂くことで、お客様のワーカビリティーの向上に貢献いたします。

2. TMフローの特性

- セメント混合物に対し、添加量に応じて流動性保持時間を任意にコントロールできます。
- 土とセメントミルクを混合攪拌させる場合、分散作用を格段に向上させ粘性の上昇を抑制します。
- ライフタイムの向上により、対象物を硬化を抑制させ、長時間流動性を保持することが可能です。
- 遅延効果終結後は、長期材齢強度の増加が得られます。
- 暑中の施工性対策にも有効です。

3. 成分・性状

主 成 分	ポリカルボン酸系化合物
外 観	淡黄色液体
密度 (g/cm ³ : 20°C)	1.25~1.30
p H	8.5~10.5

4. 使用方法

- TMフローの標準的な使用量は、セメント質量に対し0.5~5%の範囲でご使用ください。
- TMフローは、練り混ぜ時に原液のままか、適度な濃度に希釈してご使用ください。
- TMフローの最適使用量は、土質条件や要求遅延時間、セメントの種類と配合、施工環境などによって異なりますので事前の配合試験が必要です。配合設計が必要な場合はご相談ください。

5. 用途

- 地盤改良工事(機械攪拌工法)
- ソイルセメント工事(連壁・杭)
- 流動化処理土打設工事(埋戻し・充填)
- シールドトンネル用インバート打設工事
- 各種長距離圧送充填工事(ポンプ圧送補助剤)



株式会社 立花マテリアル

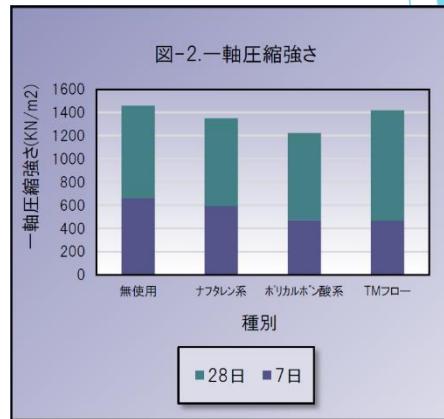
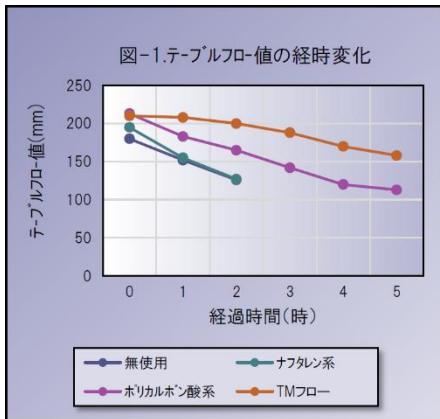
<https://www.tachibana-m.co.jp>

6. 性能試験結果例

種別	セメントミルク				試料土 (1m³)
	使用量 (C×%)	W/C (%)	W (kg)	C (kg)	
無使用	0				
ナフタレン系分散剤市販品	2	120	216	180	1,790
ポリカルボン酸系分散剤市販品	2				
TMフロー	2				

土質物性：砂質粘土
含水比 37.8%
湿潤密度 1.79

※セメントは、高炉セメントB種、上水道水を使用。



7. 荷姿

- ・20kg缶
- ・200kgドラム缶
- ・1m³コンテナ

取扱上の注意

- ・使用時には必ず保護具(保護メガネ、保護手袋、保護マスク等)を着用してください。
- ・材料が目に入った場合は、きれいな水で十分洗浄して、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・この物質及び容器を廃棄する場合は、産業廃棄物処理専門業者に委託してください。



株式会社 立花マテリアル

<https://www.tachibana-m.co.jp>

大阪支店	〒561-0857	大阪府豊中市服部寿町5丁目157番地の1 電話 06-6865-1601 FAX 06-6865-1613
東京支店	〒341-0055	埼玉県三郷市泉3丁目2番地28 電話 048-949-2101 FAX 048-949-2102
福岡営業所	〒813-0034	福岡県福岡市東区多の津1丁目1番5号 電話 092-621-9711 FAX 092-621-9712
仙台営業所	〒981-0134	宮城県宮城郡利府町しらかし台6丁目2番10号 電話 022-767-6591 FAX 022-767-6592
名古屋出張所	〒461-0003	愛知県名古屋市中区栄2丁目3番16号 アーク栄広小路ビル2F カメイ懇中部支店内 電話 052-307-3482
茨城製造事業所	〒311-3108	茨城県東茨城郡茨城町中央工業団地6番15 電話 029-306-8891 FAX 029-306-8892